



新潟県立

新発田病院附属看護専門学校

Niigata Prefectural Shibata Hospital Nursing School

夢を
かなえる
第一歩



ここには同じ夢を 持った仲間がいる。

あの日の「頑張ったね」が私を看護の道へと導いた。

今度は私が誰かを支えたい。

繋がる想いがいつも背中を押してくれる。



学校情報 / INFORMATION

教育理念

新潟県内の保健・医療・福祉施設や地域において活躍する看護師を養成することを責務としている。

豊かな人間性を基盤とした看護実践力を有した新潟県に貢献する人材を育成する。

教育目的

豊かな人間性と看護に関する幅広い能力を持った看護の実践者として、新潟県内の保健・医療・福祉施設や地域において活躍できる人材を育成することを目的とする。

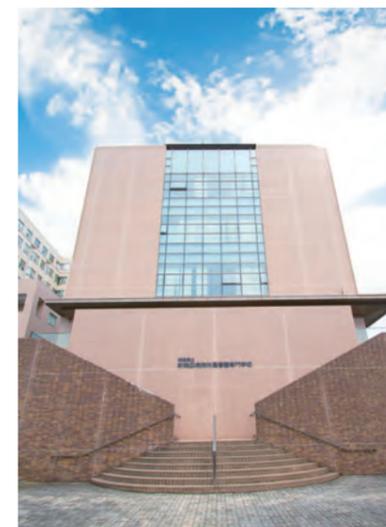
教育目標

- 1 一人ひとりの人間を、尊厳及び権利を有した存在として理解する。
- 2 人間を身体的、心理的、社会的、文化的に統合された存在として幅広く理解する。
- 3 信頼関係を基盤とした関係性を築くためのコミュニケーション能力を身につける。
- 4 人々の多様な価値観を受容し、専門職業人としての共感的態度および倫理に基づいた看護を実践する基礎的能力を身につける。
- 5 人々の健康の保持・増進、疾病の予防および回復に向けた看護をその状態や変化に応じて実践する。
- 6 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割と多職種の役割を理解し、連携・協働しながら、多様な場で生活する人々への看護の必要性を理解する。
- 7 専門職業人として探求し、看護の質の向上に努める必要性を理解する。

アドミッション・ポリシー ADMISSION POLICY

[本校が求める人材]

- 人に関心を持ち、コミュニケーション能力に優れている人
- 人間として成長したいという意欲を持ち、自ら学ぶことのできる人
- 多様な人々を尊重し、協働しながら物事を成し遂げることのできる人
- 新潟県において、看護師として保健・医療・福祉の分野で貢献したい人



学校の沿革

昭和32年7月
「新潟県立三条高等看護学院」として発足

昭和32年9月
開校 第1期生10人 入学

昭和33年1月
看護婦2年課程(学年定員15人)の指定を受ける

昭和35年9月
新潟県立新発田病院敷地内に学校が移転

昭和36年6月
「新潟県立新発田病院附属高等看護学院」と校名変更し教育を引き継ぐ

昭和37年9月
学年定員を25人に変更

昭和50年12月
看護婦3年課程(学年定員45人)として承認

昭和51年4月
看護婦3年課程の教育開始 定員45人

昭和52年3月
専修学校としての認可を受け「県立新発田病院附属看護専門学校」校名変更

平成18年11月
新発田駅前の現在の校舎に移転

平成19年4月
1学年定員40人に変更

平成19年10月
創立50周年記念式典挙行

令和7年3月
卒業生総数 2,251人

[卒業時に身につけておく力]

豊かな人間力

- ◆ 相手を認める(価値)
- ◆ 対象を身体的、心理的、社会的、文化的側面から総合的に理解する
- ◆ 受容・共感的態度をもつ
- ◆ 信頼関係を築くためのコミュニケーション力をもつ
- ◆ 看護職としての倫理観をもつ

探求する力

- ◆ 主体的に学習する
- ◆ 継続して学習する
- ◆ 批判的に吟味する
- ◆ 多角的に考える
- ◆ 学際的な視野をもち学習する

看護を実践する力

- ◆ 論理的、系統的思考をもとに実践する
- ◆ 対象に応じた看護を実践する
- ◆ 安全・安楽な看護を実践する
- ◆ 実践した看護を、根拠をもとに振り返る

連携・協働する力

- ◆ 多職種の役割を理解する
- ◆ 多職種との連携・協働の必要性を理解する



新潟県の医療に貢献する看護師へ導く

看護師としての資質を高めるため、専門的な知識と実践的な技術の修得に加え、対人関係能力や共感力といったヒューマンスキルを身につけます。より良い看護を追求する探究心を持ち、多職種との連携・協働を通じてチーム医療に貢献できる力を養います。これらの力を総合的に身につけ、地域の保健・医療・福祉に貢献できる人材となることが、本校のディプロマポリシーです。新潟県内の保健・医療・福祉施設で求められる看護師の育成を重要な使命と位置づけています。



私たちの強み *OUR STRENGTHS*

POINT 01

即戦力を目指す実践的な学習

新潟県立新発田病院は、災害拠点病院や救命救急センターなどの認定を受けた中核病院です。実習は母体病院で行われ、病院スタッフによる授業で最新の医療技術や高度な専門知識を学びます。現場での貴重な体験を通じて、教科書では学べない実践的な知識や技術を習得し、即戦力となる看護師としての力を養います。



POINT 02

看護師国家試験の高い合格率

1年次から看護の基礎力を着実に身につけ、段階的に学びを進めます。3年次では、国家試験対策と実習を連動させ、実践力を高めるカリキュラムを提供。学生一人ひとりの状況に応じた学習支援を行い、理解度を深めます。教員との密なサポート体制で、国家試験合格を目指し、即戦力となる看護師の育成に力を入れています。

国家試験合格率

6年連続 **100%**

2019年度～2024年度 [厚生労働省HPより]

POINT 03

高い就職率が示す確かな実績

高い就職率を誇り、卒業生は新潟県内外の医療機関で活躍しています。実践的なカリキュラムと充実した実習を通じて、即戦力となる看護師を育成。病院との密接な連携により、卒業生は高く評価され、就職先での定着率も高いです。個別の就職支援を行い、学生一人ひとりの希望に合わせたサポートを提供しています。



1学年 / 40名

3年制

少人数制で、
学生一人ひとりに合わせた
きめ細かな指導を行います。
現場で活きる技術を
確実に身につけられます。



奨学金制度 | 安心して学べるように、奨学金でしっかりサポートします。|

新潟県看護職員
臨時修学資金

日本学生支援機構

専門実践教育
訓練給付金制度
(社会人から入学した人向け)

カリキュラム | 基礎から実践まで、段階的に学び、確かな看護力を育てます。|

	1年次 看護の基礎を学びながら コミュニケーション能力を磨く	2年次 看護の専門分野に必要な 知識・技術・態度を学ぶ	3年次 様々な対象に応じた看護を 実践する力を身につける
基礎分野	科学的思考の基盤 / 4単位 (105時間) 人間と生活、社会の理解 / 8単位 (180時間)	科学的思考の基盤 / 1単位 (15時間) 人間と生活、社会の理解 / 1単位 (15時間)	
専門基礎分野	人体の構造と機能 / 5単位 (150時間) 疾病の成り立ちと回復の促進 / 9単位 (210時間)	疾病の成り立ちと回復の促進 / 2単位 (60時間) 健康支援と社会保障制度 / 6単位 (90時間)	
専門分野	基礎看護学 / 9単位 (270時間) 地域・在宅看護論 / 1単位 (30時間) 成人看護学 / 1単位 (30時間) 老年看護学 / 1単位 (30時間) 小児看護学 / 1単位 (30時間) 精神看護学 / 1単位 (30時間) 臨地実習 / 1単位 (35時間)	基礎看護学 / 3単位 (75時間) 地域・在宅看護論 / 5単位 (105時間) 成人看護学 / 5単位 (120時間) 老年看護学 / 3単位 (75時間) 小児看護学 / 3単位 (75時間) 母性看護学 / 4単位 (105時間) 精神看護学 / 3単位 (75時間) 看護の統合と実践 / 2単位 (60時間) 臨地実習 / 5単位 (175時間)	看護の統合と実践 / 2単位 (60時間) 臨地実習 / 17単位 (595時間)
合計 履修時間	41単位 (1100時間)	43単位 (1045時間)	19単位 (655時間)

施設紹介
INSTITUTION



在校生
STUDENT

2年生
下村 壮さん
[2024年度入学]



地元新潟に
恩返しできる看護師に



Q1 この学校を選んだ理由を教えてください

新潟県立新発田病院は東北エリアの医療を支える地域の基幹病院です。ここで学べることは私の憧れでした。実習では、患者さんから「ありがとう」と声をかけてもらい、看護師になりたい気持ちがさらに強くなりました。

Q2 将来の目標を教えてください

患者さんやご家族に最も近い存在として寄り添い、支えることが私の夢です。これからの時代、地域密着型の医療がますます重要になると感じています。地元新潟に恩返しできる看護師を目指しています。

Q3 入学を考えている方にメッセージをお願いします

入学前は男子が少ないことに不安がありましたが、実際はフレンドリーで仲間思いのクラスメイトばかりでした。先輩・後輩の男子学生同士のつながりも深く、安心できる環境です。看護師を目指す男子には「心配いらないよ」と伝えたいです。

卒業生
GRADUATE

新発田病院 看護師
佐藤 日奈さん
[2024年度卒業]



働く中で
あの時の学びが
活かってくる

Q1 当校に入学したきっかけを教えてください

国家試験の合格率と実習施設が充実していることからこの学校を選びました。先生方は指導力の高さはもちろんのこと学生の個性と才能を大切に心身ともにサポートしてくださいました。卒業した今でも、感謝の気持ちでいっぱいであり、自慢できる母校です。

Q2 現在の職場で役立っている事はありますか？

実習ではチーム全体で患者さんを見る体制があり、多くの事例に関われます。新発田病院は高度急性期を担う病院であり、臨床に直結する最先端の学びが得られます。働く中で「あのとき言っていたのはこのことか」と実感する場面が多くあります。

Q3 入学を考えている方にメッセージをお願いします

看護の道では、次々と大きな壁にぶつかることがあります。そんなとき支えになるのが、共に学び、苦楽を分かち合った仲間们的存在です。そうした一生の宝となる仲間を、この看護学校でぜひ見つけてください。

在校生
STUDENT

3年生
石垣 和奏さん
[2023年度入学]



志が同じ仲間と
共に頑張れる環境



Q1 この学校を選んだ理由を教えてください

患者さんと最も近い距離で深く関わるのが看護師だと思い、この職業を目指しました。大学進学も考えましたが、この学校は病院と連携しており、実践的な学びができる環境に魅力を感じ、看護に集中できると思い入学を決めました。

Q2 実習で頑張っていることを教えてください

患者さんを知るために、実習で患者さんと沢山コミュニケーションをとるようにしています。初対面の時は不安ですが、お部屋へ赴きお話しする時間をとるようにしています。

Q3 入学を考えている方にメッセージをお願いします

3年制の専門学校なので授業や実習は大変なことも多いですが、その分得られる知識や技術は非常に高いレベルです。先生方はわからないことを聞くと丁寧に教えてください、意識の高いクラスメイトと共に頑張れる学校です。

卒業生
GRADUATE

新発田病院 看護師
武田 瑠夏さん
[2024年度卒業]



成長のそばに
患者さんの言葉がある

Q1 当校に入学したきっかけを教えてください

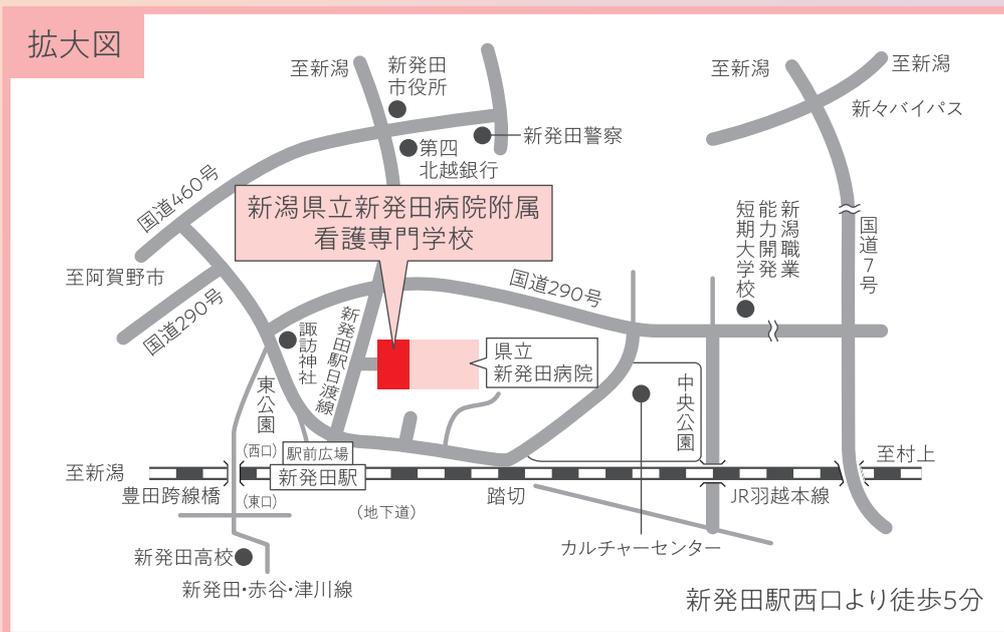
県立病院と隣接し実習施設が充実していること、国家試験の合格率や県立病院への就職率が高いことから選びました。救急救命を含む多様な医療現場で、レベルの高い看護師の指導を受け、患者さんの背景や価値観を尊重する視点を養うことができました。

Q2 現在の職場で役立っている事はありますか？

新発田病院の整形外科と腎臓内科の混合病棟で勤務しています。手術件数や入退院が多く忙しいですが、一人の看護師として患者さんに与える影響を常に考え、責任を持って仕事をしています。学校で学んだ知識や実習はチーム医療や他職種連携に役立っています。

Q3 入学を考えている方にメッセージをお願いします

勉強や実習など大変なこと苦しいことはたくさんあると思います。ただ、実習では多くの患者さんとの素敵な出会いがあり、やりがいや成長を感じる場面がたくさんあります。感謝の言葉は力をくれます。ぜひ一緒に働けることを楽しみにしています。



Website



Instagram



新潟県立新発田病院附属看護専門学校

Niigata Prefectural Shibata Hospital Nursing School

〒957-8588 新潟県新発田市本町1丁目2番8号

TEL : 0254-22-2214 FAX : 0254-22-3573

<https://www.shibata-ns.jp/>